

# 国営事業だより

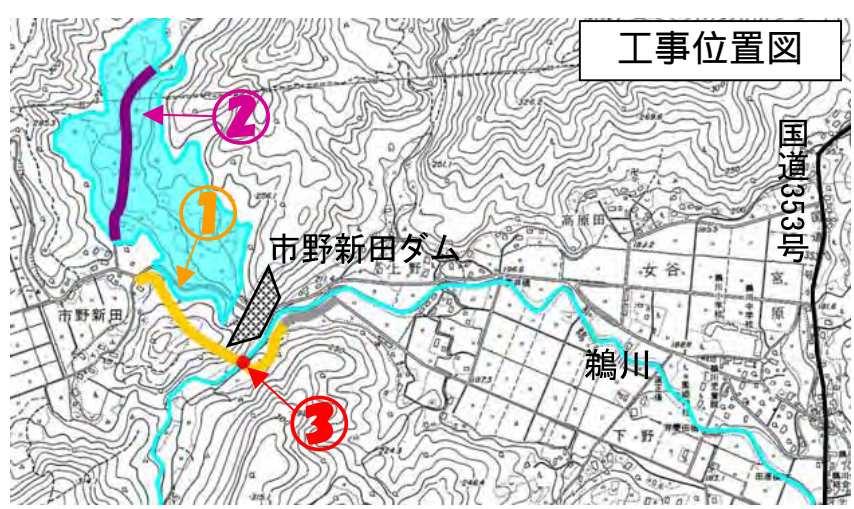
水を繋ぎ、地域を興す

## 第9号

平成23年  
7月20日

発行元  
北陸農政局  
柏崎周辺農業水利事業所  
柏崎市南半田18番15号  
TEL:0257-24-5731  
バックナンバーはこちら  
<http://www.maff.go.jp/hokuriku/kokuei/kashiwa/index.html>

## 市野新田ダム関連工事の進捗状況



工事位置図

### 代替市道その2建設工事

現場では、梅雨も明けたことから、本格的に地山の掘削が始まっています。掘削で出た土は、本工事の盛土に利用したり、地域の田んぼの嵩上げに利用しています。



### 土捨場進入路造成工事

地山の掘削や盛土を行い、工車用車輛(ダンプ)が通行可能な道路を造っています。9月に完成予定としています。



### 2号橋梁上部工その2工事

昨年度に引き続き、橋を支えるアーチ周辺の盛土と側壁を作っています。完成予定は11月です。

### 産業廃棄物減量化の取り組み

土捨場進入路造成工事(受注者:丸高建設(株)、現場代理人:高橋久)では、現場で発生した伐採木について、産廃減量化及び資源有効活用の観点から「焚き物」として地域の方々に提供しました。

高橋氏によれば、現場で発生する伐採木を何とか地域の方々に利用できないかと思案したところ、地域ではストーブ用の薪等を利用していることに思い当たったとのことです。

高橋氏の提案に対し、事業所も承諾して今回の実施に至りました。事業所としては、最終処分場への処理については、最終処分場へ持ち込むと費用がかかりますが、このような形で地域の方々に有効活用されることは、産廃減量化と共に事業費の縮減にもつながる一石二鳥の提案として歓迎しているところと見られます。

## 事業認定について

土地収用法に基づく事業認定の申請を行い、5月31日には事業認定がなされました。

今後は、年度内の事業認定:当該事業が未取得の土地等を収用するに値する、公益性等を有することについて認定する手続き。

## 埋蔵文化財の調査

7月から9月にかけて柏崎市によって、市野新田ダム建設予定地内における埋蔵文化財の調査が行われます。平成22年の試掘調査において、奈良時代(戦国時代の掘立柱建物跡と思われる柱穴や溝跡など)が見つかっています。これらが何の遺跡かを明らかにするため、今年度はより詳しい調査を行う予定です。



## 不審者情報

工事・業務関係者を装い、ダム建設予定地内に侵入し、敷地内の貴重植物を持ち去るといった案件が発生しました。ダム敷地内は国有地となっており、敷地内のあるものを許可無く持ち出すことは犯罪です。

(地域の方へ)不審な人物や車を目撃された場合は、事業所までご連絡ください。



## 栃ヶ原ダム見学会を実施しました

柏崎市高柳町にある栃ヶ原ダムにおいて、5月に土地改良区組合員を対象にした見学会を実施しました。また、6月には市内の荒浜地区コミュニティセンターの方々がダムを訪れ、事業所職員が施設の案内を行いました。



説明を行いながら、ダム施設を回りましたが、特に、ダム内部にある監査廊(管理用トンネル)は、初めて入るといふ参加者が多く、外気よりもかなり冷たいことに驚いていました。

見学は随時受け付けていますので、ご希望の方は事業所までご連絡ください。

(なお、栃ヶ原ダムは7月18日から利水放流を開始しています。)



## 「万灯会」開催のお知らせ

昨年8月に管理委託し、今年度から本格的に供用を開始する後谷ダムにおいて、ロウソクによるダム堤体のライトアップイベント「万灯会」を開催します。平成20年にダムの初満水を記念して実施してから、3年ぶりの開催になります。お近くにお越しの際には、ぜひお立ち寄りください。

日時: 7月23日(土)

19時~21時予定

(雨天時 7月30日に延期)

場所: 後谷ダム(柏崎市別山)

アクセス: 北陸自動車道西山二〇から国道116号を新潟

方面に約10分。

県道長岡石地線を石地海岸方面に約3分。

